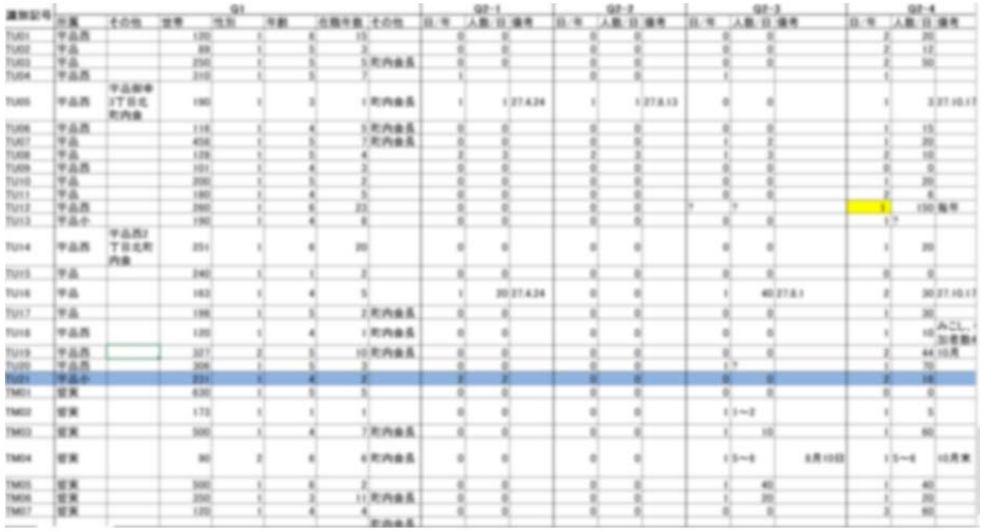
広島市南区内の町内会等より収集したアンケート調査の結果を学生と集計

～平成 28 年度広島市南区地域戦略協働プロジェクト経過報告～

広島市南区との平成 28 年度地域戦略協働プロジェクトにおいて，「地域力診断のための指標作り」（代表：経営情報学部 経営情報学科 竹本康彦 准教授）を実施している。このプロジェクトにおいて，地域力診断のための指標の基礎となる各種の情報を得るべく，広島市南区内の町内会等，住民団体に質問紙調査を実施した。

調査では３８団体から回答を受け，学生とともに，設問ごとに回答を精査・集計し，その詳細を整理した。町内会の中には，１５０人がかりで公園や道路などの清掃活動をボランティアで行うところや，小学生の通学見守り活動をするところ，また昔遊びの伝承やとんど祭りなど，伝統ある文化や世代間交流を大切にする活動が催されていることが分かった。

こられの集計結果をもとに，地域力診断のための指標について検討する予定である。また，ご協力下さった各種団体の皆様方にはこの場を借りて深くお礼申し上げる。